



真夏日が続く8月8日、南条小学校と東陽小学校の児童を対象に、自然観察会が行われました。

南条小の児童は、木戸浜でケカモノハシなどの海浜性植物やアカウミガメの卵などを観察し、木戸浜海岸のすばらしい自然環境を満喫しました。

東陽小の児童は、乾草沼

新しい発見 自然観察会



オオマリコケムシを手に…



でトンボ類の観察を行いました。ウチワヤンマやチョウトンボなど、他のところではあまり見ることのできない種類のトンボやイトトンボ類について勉強をすることができました。

また、『宇宙から来た謎の物体?』といわれているオオマリコケムシを発見しました。

オオマリコケムシは、鳥

や魚釣りで使う『びく』などについて運ばれてくる外来種で、水質が悪化すると大量発生をします。

光町のすばらしい自然環境がいつまでも続くように、みなさんもご協力をお願いします。

浄化槽検査を受けましょう

浄化槽の管理が、適正に行われていないと、浄化槽を設置する前よりも汚い水を放流してしまう場合があります。このため、浄化槽を使っている方は、使用開始後6ヶ月を過ぎたら2ヶ月以内に水質検査を、また年1回の定期検査の受検と清掃が法律で義務付けられています。この検査は、保守点検清掃が適正に行われているか否かを判断するためのものですので、必ず受検しましょう。

問合せ 住民課住民環境班 ☎④1212

カメの産卵 発見!!

今年も、光町の海岸にアカウミガメが産卵のためやってきました。

アカウミガメは、6月下旬から産卵をはじめ、7月27日には、海岸を散歩中の石田武雄さん（尾垂六区）が尾垂浜で発見しました。

元気な子ガメは、9月下旬に海へ帰る予定です。

